

障がい者支援の取り組み

パラ
アスリート
編

日油はパラアスリートおよびパラリンアートアーティストの活躍を応援します。



コーポレート・コミュニケーション部



取り組みに至った経緯

日油はパラアスリートおよびパラリンアートアーティストの活躍を応援する活動を今年度から始めました。

日油ニュース秋・Vol.259号では「芸術分野(パラリンアート)」の取り組みを紹介しましたが、今回は「スポーツ分野(パラスポーツ)」の取り組みについてご紹介します。

スポーツ分野(パラスポーツ)における支援

日油は、特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟(以下日本パラ射撃連盟)と公式パートナー契約を締結し、今後日本パラ射撃連盟とともに、パラ射撃の普及と振興に努めていきます。化薬グループ会社の事業と関連のある射撃というスポーツを通して、日油は、トップパートナーとして、競技と選手の支援を継続的に行うとともに、選手の方々には当社ロゴを付した競技用ユニホームを着用いただくなど、双方のつながりを深めていきます。

特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟



撮影：西岡浩記

URL : <https://jpssf.com/>



射撃とは?

射撃はライフルやピストルを使用し、的までの距離や撃ち方によってさまざまな種目があります。小さい的を狙って射撃しますが、選手たちは高得点を連発するため、一射のミスが命取りになる緊張感あふれる戦いが展開されます。

パラ射撃では、出場する選手たちの障がいはそれぞれ異なり、障がいによって有利、不利が出ないよう、障がいの種類や程度に応じて、使用してよい椅子や支持スタンドの規格が段階的に決められています。

競技の流れ

競技は、距離・銃の種類・射撃姿勢が異なる13種目で行われ、その種目に出場する選手が一堂に並び、決められた弾数を決められた時間内に撃ちます。その合計得点で順位が決められ、最後まで高得点をあげ続けて残った選手の優勝となります。最後の一発まで勝敗がわからない展開には、観客も緊張感を感じながら興奮を味わうことができます。

\\ 応援参加してきました。//

全日本ライフル射撃選手権大会(50mライフル)
全日本選抜ライフル射撃競技大会(10mAR/AP)
男女混合オリパラ共生大会

昨年11月3日(金)~5日(日)に大阪府の能勢町国体記念スポーツセンターで開催された本大会は、パラアスリートと健常選手が参加してともに競う大会です。

多数の健常選手のなかでパラアスリート2名が参加し活躍されました。



第36回全日本パラスポーツライフル射撃競技選手権大会

昨年11月17日(金)~19日(日)に静岡県瀬戸谷屋内競技場「スポーツ・パル高根の郷」で開催された国内のトップ選手が出場する第36回全日本パラスポーツライフル射撃競技選手権大会に日油と日邦工業が応援参加してきました。



熱戦が繰り広げられます。



日油のロゴ入りジャージを着用いただいています。



銃の種類や射撃姿勢によってさまざまな種目で競われます。



強化指定選手の皆様



選手皆様の今後の活躍を期待しています。

日油ニュース表紙 作者紹介

日油ニュースでは、秋号から表紙画にパラリンアート作品を使用しています。

新春号では、KOTOさんの「げんき! 龍!」を採用しました。



「げんき! 龍!」

作者: KOTOさん
プロフィール紹介
「楽しんで描く」を
モットーに制作しています。

日油株式会社様
お世話になっております。KOTOです。
この度は私の絵を選んでいただきありがとうございます。大変嬉しいです。
「げんき! 龍!」はカラフルで元気な龍を描きました。見た人にも元気を送り、
元気な龍です。来年も元気におくえらぶように願っています。
採用いただきとても驚くことに大変うれしです。
この絵を見た方々にも元気な気持ちになっていただければいいなと思います。
この度は誠にありがとうございます。
これからも楽しんで制作していきたいです。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

KOTO.

KOTOさんから表紙採用について
お礼のお手紙をいただきました。

今後も従業員に皆様には日油のパラアスリート、パラリンアートアーティストを支える取り組みについてご協力をお願いします。